

# 教 具・作 品 紹 介

## けい光燈用安定器の動作実験装置と使い方

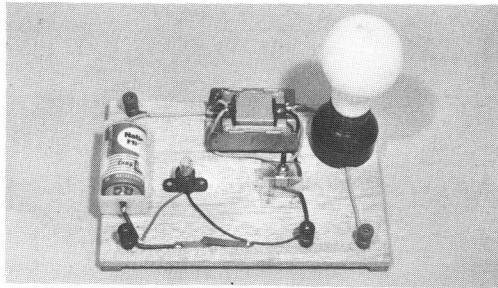


写真-1

### 1. 高電圧の発生

(1) DC1.5Vの場合（写真-1）

- ① SW2をBに切り替える。
- ② SW1の断続をする。
- ③ 電極をかえてSW1の断続をする。
- ④ SW1の断続によるネオンランプの発光状況を観察する。

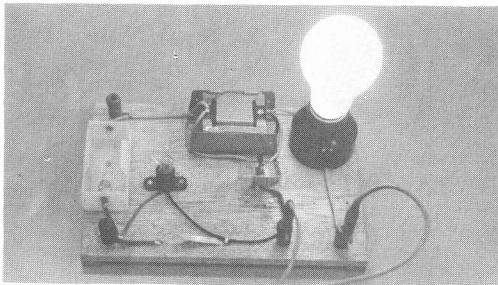


写真-3

### 2. 電流の制限

(1) AC100Vを加える。

(2) SW2をA, Bに切り替える。

### 3. 回 路 図

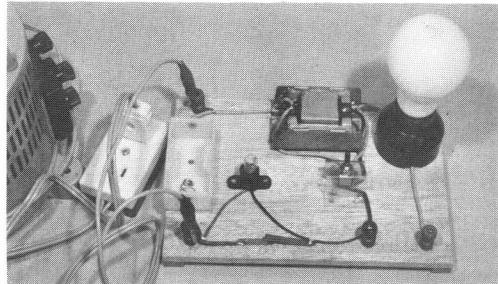
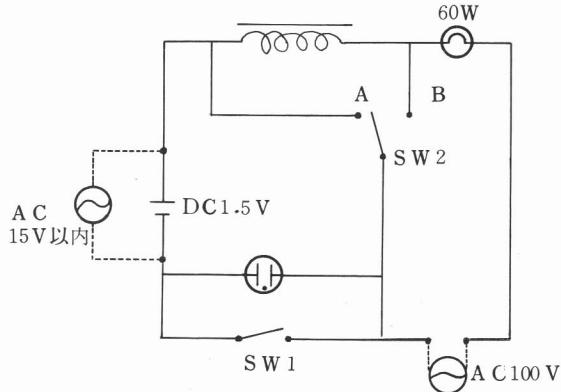


写真-2

(2) AC15V以内の場合（写真-2）

- ① 乾電池1.5Vを取りはずす。
- ② スライダックでAC100Vを15V以内に変圧する。
- ③ SW1の断続をする。
- ④ ネオンランプの発光状況を観察する。

(3) DC1.5VとAC15V以内の場合のSW1の断続と発光及びその状況の違いを考えさせる。

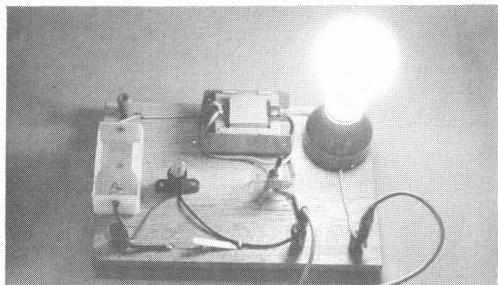


写真-4

(3) 電球60Wの明るさを比較させ、その違いを考えさせる。（写真-3, 4）

※ 交流電流計を使い、SW2をA, Bに切り替えたときの電流を測定させるとさらによい。

昭和53年12月6日 印刷  
昭和53年12月11日 発行

発行所 福島県教育センター

福島市瀬上町字五月田16  
〒960-01 53-3141

編集兼  
発行人 佐藤信久

福島市北町1-21  
印刷所 株式会社大盛堂印刷所

☎ { 21-3931  
22-3931